

# 寺崎組新聞

第百十八号

発行所 寺崎組新聞社

## 天竜組に度会の カバが来た。

天竜組報告

第151回組会報告

初日原稿をばオオセツカッタ赤貧である。またか！とお言いではない。冷蔵庫だけ残して帰って貰った。冷たい。とはよく言われる。ダガシカシなのである。皆がウラヤマお話をば一つ。小生の四月でめでたく定年をむかえる予定なのだ。もう働く必要もなく晴れて念願の自由人となるのである。どーだ、ザマーミロ！後はお国に養っていただけ身分になれる。『どこだって年金ライダー』なのである。組員のシモジモには勤労精進に励み、よく年金機構を支え励まれんことを願うばかりだ。ダガシカシなのである。あとの余生は貯金を食い潰す生活になるは必定、ここは組長、地下鉄ばりのケチケチ生活に鞍替えせねばならぬのである。サンペイさんのようにテネレ1200に乗れる身分ではない。そこでカバを買った。還暦のチャンチャンコは誰も呉れそうもないのでカバは赤いのにした。チョコチョココット自分風のアレンジを加え、天竜に行った。参加者名簿は二日目担当のカバさんに任せ(実は半分ほど忘れちゃったのが悲しい実情だ)が、初参加の若手ジンちゃんが見送りの門奈さんだけご紹介上げ奉ることになりました。(編集者注 今回の参加者は、組長(DR250スペシヤル?)、初参加ジン君(セロー225)、オガタ(ジェベル250)、地下鉄(KTM LCI4E)、赤貧(最新型ハンターカブ赤貧スペシヤル)、カバ(KLX250改)、りようふう(XR250)、村松岡(CRF250L)、ゴ三浦(借り物カブ110)の9名。)



いつもの林道コースをグルグルと廻り、ピエロと走って、ズテンズテンと二回転倒し、ズボットと壁に一回刺さった。遠鉄ストアでの雨は山で小雪に代わり野宿地では冷たい北風が吹き荒れた。焚火も燃せず、宴は早々にお開きとなった。ここで旅の出会いを一つご紹介あげよう。二日目の東栄町のスーパに衣料品行商のジイさんがいた。年齢は八十、二トントラックで寝起きし、五十年ほど日本中を廻って生きてきたそう。桜前線とともに北上し、秋の深まりに従い南下するのだそう。なんと羨ましい人生！自慢の息子がシマムラの中国支店のお偉いさんだと力説しておった。このジイの偉いところは、小生のカブのナンバーにある「度会町」の字を一発で読めたことだ。それに比べてこのカバ組員どもは、ドアイチヨウ？ドカイチヨウ？ドツカイチヨウ？などホザイテおる。「ワタライチヨウ」が御正解なのである。小生はクヤシクテこの後マジックで「わたらい」とルビを振ったのを後日談として初日の組会をば終わらせていただくことにする。

二日目は私ごと、カバが担当させていただきます。三月後半の静岡とは思えない、異様に寒い夜が明けました。水溜りがあつたら氷が張っていたのでは？自分にはあまりの寒さに寝袋から中々出られず、最後は尿意にせつつかれてようやく起床。そんな寒さも他の組員の敵ではなかったようで、皆さらは夜明けと共に活動開始。野宿地に炊飯の湯気が上がり、朝食の準備が始まります。酔酩してお地蔵様になった方も、即身仏には至らなかつたようでも何より。今日は昨日ほどの寒さでは無さそうですが、日差しが無いので薄ら寒い陽気。朝酒のブルトツプを開ける手も、なんとなくなためらいがち？今日は途中で地下ちやんが仕事のため離脱のこと。また、村松岡さんは寒さのためか？腰の調子が芳しくなく、続行するかどうか迷っておられまます。それに触発されてか、健康法や生活習慣病に関して盛り上がりまます。赤貧さんは来月から念願の自由人だとか、妻帯組員は子供達の就職やら進学やらの話題もチラホラ。組員の平均年齢は上がる一方です。初参加、唯一の二十代であるジン君はこんなオジサン達を見てどんな風に思ったのかしら？九時少し前に出発。寒さを証明するかのよう凍結路面が出てきたり、残雪があつたりしましたが、特に問題になる事も無く通過。次第に日が差すようになってきました。長短様々な林道を走り抜いで、陽だまりとなつている脇の広場で早めの昼食。ここで地下ちやんは離脱となりました。村松岡さんはもう少し走つてみる、との事。暖かくなつてきたのが良かったのかな？腹が膨れて気温が上がると、睡眠と闘いつつ林道を駆け抜けます。みんな眠くないのかなあ。ペースが落ちません。と、突然街中に出ました。実は突然でもなんでもなく、単に自分がうとうととしていたから、しかもなりません。ここで本日の買出しとなりました。残念ながら村松岡さんはここで離脱。腰痛には勝てま

せん。CRFをゴ三浦さんに託し、カブで帰路につきました。お大事に。山裾のショッピングセンターで買出しを済ませ、そこで衣料品を売っている移動販売車のおじさんとしばし談話。息子さんが某大手アパレルチェーンに勤めているとかで、親子で上手く商圏を分け合つてゐるね！など感心。おじさんのトラックは、組長のゴキブリ号を巨大化したような構成。旅と行商を兼ねるようになると、こんな風になるんでしょ？また林道を進みます。標高を稼くような形で上り坂を進んで行くのと突然終点。以前はまだ先があつた痕跡が見られるのですが、廃道となつたようです。本日はここで設営となりました。昨夜の寒さもあり、今回は焚き火を焚すことに。人数は減りましたが、炎の威力で結構盛り上がりまます。料理が廻り、酔いも廻り、ご機嫌な宴となりました。



翌朝、ジン君はオジサン達を残して早々に出発。今回はここで解散となり、残された組員も三々五々帰路につきました。赤貧さんとゴ三浦さんは村松岡さんのお店へ向かうとの事で、自分も便乗して着いて行つたのですが途中で尿意に抗いきれなくなり、コンビニへ。用を足して出てきたところを尾形さんと遭遇。手を振つて分かれました。楽しい野宿も今回はここまで。みなさん、ありがとございませした。次も楽しめるよう、日常に戻るため愛車に跨るのでした。記 カバ

天竜をナメていた。ペラペラシューラフで凍える夜を過ごすとは！(赤貧) 遠鉄ストア、初めての、集合でした！やっぱり、林道は、面白かつたです！(オガタ) ワンテンの足回りが見られて良かったあ。門奈さんありがとうございませす。懲りずにまた来て下さい。ワテンとはランドローバーディフェンダーのホイールベースが110インチのもの(通称)。(地下鉄) 村松岡さん、今回はカブとCRFを貸していただき、また、ガソリンも入れていただき、本当にありがとうございませした。ライフは、ジャツキの格納の仕方が、メチャ難しいです(汗)(ゴ三浦)

平成二十六年度 五月小武川宴会 一日目のレポートを担当致します 蹴とばしセロー河合です 今年にはキャンプ地でもやる事無いのも勿体無いので、ハスラー50をトランスポーター(という名のタイタン27タンク)で持ってって周辺探案でもするかと思ひ立ちました。ついでにレストアしていたXLRバハより外した不要タイヤやFフォーク、パーツ等を組長に差し上げるべく一緒に積み込みます。(ついにセローからXLRバハに乗り換えました！)

平地ではホンダの耕運機の修理を終えた組長、ゴ三浦さん、ひらりんさんがまつたり昼食の準備中。私もご挨拶の後、まずはラーメンを煮てゼロ馬力ピルを頂きます。テントを張る前にハスラー50を降ろして、ひとっ走り。久々の全開走行を楽しみます。甘利山から甲府の町が綺麗に見えました。 初日参加の比呂様

天竜組会一人一言 ●何事も不慣れな僕に、色々とお世話して頂き本当にありがとうございます。話して頂き本当にありがとうございます。機会があれば参加させて頂きたいです！(ジン君) ●誘い込んだ新人のジン君を置き去りにして途中離脱、また来てくれるかなあ？(村松岡) ●XR250改、軽いノンシルチエーンが功を奏したか燃費も良く、久しぶりに30km/Lいっちゃいました。でもガチャガチャ異音(XRよお前もか?)が調整してもすぐ伸びるチエーンからだどと気付き、今まで付けてきたシルチエーンの耐久性に改めて感心、換装しました。(りようふう)



第152回組会報告 ●天竜組会一人一言 ●天竜をナメていた。ペラペラシューラフで凍える夜を過ごすとは！(赤貧) ●遠鉄ストア、初めての、集合でした！やっぱり、林道は、面白かつたです！(オガタ) ●ワンテンの足回りが見られて良かったあ。門奈さんありがとうございませす。懲りずにまた来て下さい。ワテンとはランドローバーディフェンダーのホイールベースが110インチのもの(通称)。(地下鉄) ●村松岡さん、今回はカブとCRFを貸していただき、また、ガソリンも入れていただき、本当にありがとうございませした。ライフは、ジャツキの格納の仕方が、メチャ難しいです(汗)(ゴ三浦)

天竜組会一人一言 ●何事も不慣れな僕に、色々とお世話して頂き本当にありがとうございます。話して頂き本当にありがとうございます。機会があれば参加させて頂きたいです！(ジン君) ●誘い込んだ新人のジン君を置き去りにして途中離脱、また来てくれるかなあ？(村松岡) ●XR250改、軽いノンシルチエーンが功を奏したか燃費も良く、久しぶりに30km/Lいっちゃいました。でもガチャガチャ異音(XRよお前もか?)が調整してもすぐ伸びるチエーンからだどと気付き、今まで付けてきたシルチエーンの耐久性に改めて感心、換装しました。(りようふう)